

现代实用足针疗法

李家康 李家庚 编著



北京医科大学
中国协和医科大学 联合出版社

现代实用足针疗法

李家康 李家庚 编著

北京医科大学
中国协和医科大学 联合出版社

(京)新登字 147 号

现代实用足针疗法

李家康 李家庚

责任编辑:袁 钟

*

北京医科大学
中国协和医科大学 联合出版社出版

北京市兴泉印刷厂印刷

新华书店北京发行所发行

*

开本:787×1092 1/32 9印张 210千字

1993年12月第1版 1993年12月第1次印刷

印数:1—3000

书号:ISBN 7—81034—325—4/R·325

定价:8.90元

前　　言

在长期漫长的医疗实践中，已证明用工具作用足部穴位能够治疗多种疾病，对于某些疑难病、急性病也有疗效，如中风、休克、昏迷取涌泉获效。足底部穴位割治还能治疗肿瘤。足部的穴位在防病上也有一定的作用。但是至今尚未见一部系统论述利用足部穴位治病的专著。为了发掘、继承祖国医药学遗产，促进针灸事业的发展，作者于公余之暇对足部穴位进行了全面整理、归纳与总结，并根据自己的临床经验与体会，本着理论与实践相结合的原则，撰写成《现代实用足针疗法》一书。此书分为总论、各论两大部分。总论，从中医理论出发，结合现代医学的科技成果，阐述了足部穴位的解剖部位及足针的机理，并介绍如何根据足部的特点选用适宜的手法及灸法。各论分上、中、下三篇，上篇为足针穴位，总结了 132 个穴位，每个穴位包括定位、功能、主治及操作；中篇为临床治疗，选择内、外、妇、儿及五官等科常见病 88 种，每一种病按含义、病因病机、辨证施治、取穴、配穴次第编写；下篇为临床病案与康复疗法，选编作者二十多年来在临幊上运用足针治疗疑难杂病的各种病案 41 种，并介绍了几种康复的治疗方法，以供读者参考。

此书简单明了，切合实用，对于各级针灸医师、按摩师及国外留学生、进修生和中医学院本科生及函授生、教学科研人员等均有参考价值。

李家康

目 录

总 论

一、足针的理论研究	(1)
1. 足与经络的关系	(1)
2. 足与脏腑生理、病理关系	(7)
3. 足的诊断作用	(9)
4. 治疗作用.....	(10)
5. 解剖部位.....	(11)
6. 足穴定位.....	(17)
7. 足部的临床检查.....	(18)
二、足针针灸法	(23)
1. 针法.....	(23)
2. 灸法.....	(31)
3. 拔罐法.....	(35)
三、足针八法	(38)
1. 汗法.....	(39)
2. 吐法.....	(40)
3. 下法.....	(40)
4. 和法.....	(41)
5. 温法.....	(42)
6. 清法.....	(43)

7. 补法	(44)
8. 消法	(45)

各 论

上篇 足针穴位

1. 足十趾尖	(47)
2. 足十趾甲	(48)
3. 足十缝	(48)
4. 十趾穴	(49)
5. 肝阳	(49)
6. 八风	(50)
7. 下八风	(50)
8. 上八风	(51)
9. 承敦	(51)
10. 光明	(52)
11. 听聪	(52)
12. 灵光	(52)
13. 天顶	(53)
14. 足通天	(53)
15. 天郄	(53)
16. 清泉	(54)
17. 阴维	(54)
18. 阳维	(54)
19. 足六华	(55)
20. 清风	(55)

21. 喉风	(56)
22. 牙关	(56)
23. 足气街	(56)
24. 里太冲	(57)
25. 足阳关	(57)
26. 足内五会	(57)
27. 足内临泣	(58)
28. 承都	(58)
29. 痞根	(59)
30. 落枕	(59)
31. 凶门	(59)
32. 泻白	(60)
33. 中焦俞	(60)
34. 足腰俞	(61)
35. 胃升	(61)
36. 定神	(61)
37. 定喘	(62)
38. 涌泉	(62)
39. 足四聪	(63)
40. 平喘	(63)
41. 冲降	(64)
42. 足中平	(64)
43. 脾运	(65)
44. 中膈	(65)
45. 肝乐	(65)
46. 缩泉	(66)
47. 肝灵	(66)

48. 足中	(66)
49. 血府	(67)
50. 太乙	(67)
51. 风关	(68)
52. 液泉	(68)
53. 气原	(68)
54. 阳郄	(69)
55. 承郄	(69)
56. 健脾	(70)
57. 肠俞	(70)
58. 气门	(71)
59. 气府	(71)
60. 气关	(71)
61. 中枢	(72)
62. 止痢	(72)
63. 胞宫	(73)
64. 大腹	(73)
65. 元神	(73)
66. 腰腿痛点	(74)
67. 髓府	(74)
68. 顾步	(75)
69. 止泻	(75)
70. 天癸	(75)
71. 足髎	(76)
72. 实脾	(76)
73. 阴脉	(77)
74. 气根	(77)

75. 宣白	(78)
76. 清金	(78)
77. 足风府	(78)
78. 足空	(79)
79. 固精	(79)
80. 下昆仑	(80)
81. 中昆仑	(80)
82. 外踝尖	(80)
83. 阳跷	(81)
84. 吕细	(81)
85. 中焦	(82)
86. 丘陵	(83)
87. 阴跷	(83)
88. 安眠	(83)
89. 牙痛点	(84)
90. 跟陵泉	(84)
91. 督脉	(85)
92. 内跟骨	(85)
93. 外跟骨	(85)
94. 隐白	(86)
95. 大都	(86)
96. 太白	(87)
97. 公孙	(87)
98. 下丘	(88)
99. 商丘	(88)
100. 然谷	(89)
101. 太溪	(89)

102.	大钟	(90)
103.	水泉	(90)
104.	照海	(91)
105.	大敦	(91)
106.	太冲	(92)
107.	冲谷	(93)
108.	中封	(93)
109.	陷谷	(93)
110.	下冲阳	(94)
111.	冲阳	(94)
112.	下谷	(95)
113.	解溪	(95)
114.	上溪	(96)
115.	足窍阴	(96)
116.	足临泣	(96)
117.	临后	(97)
118.	舟髎	(97)
119.	丘虚	(98)
120.	踝眼	(98)
121.	至阴	(98)
122.	足通谷	(99)
123.	束骨	(100)
124.	骨空	(100)
125.	京骨	(100)
126.	足枢	(101)
127.	金门	(101)
128.	申脉	(102)

129. 下申脉	(102)
130. 跟中	(103)
131. 仆参	(103)
132. 昆仑	(103)

中篇 临床治疗

一、内科病症	(105)
1. 中风	(105)
2. 中暑	(107)
3. 咳嗽	(108)
4. 哮喘	(110)
5. 呃逆	(111)
6. 呕吐	(113)
7. 泄泻	(114)
8. 腹痛	(116)
9. 脱肛	(119)
10. 胃下垂	(120)
11. 胃痛	(122)
12. 尿潴留	(124)
13. 尿失禁	(126)
14. 肾绞痛	(127)
15. 睾丸炎	(128)
16. 阳萎(附: 不射精、精虫活力差)	(129)
17. 遗精	(131)
18. 痫证	(133)
19. 眩晕	(134)

20. 黄疸	(136)
21. 脚气	(137)
22. 失眠	(139)
23. 惊悸	(141)
24. 头痛	(143)
25. 偏头痛	(144)
26. 胁痛	(146)
27. 腰痛	(147)
28. 坐骨神经痛	(149)
29. 风湿关节炎	(150)
30. 痛风	(151)
31. 面瘫	(153)
32. 癔病	(154)
33. 精神分裂症	(155)
34. 多发性神经炎	(156)
35. 三叉神经痛	(158)
36. 红斑性肢痛症	(159)
37. 肥胖症	(161)
38. 高血压	(162)
39. 感冒	(165)
40. 痘疾	(167)
41. 细菌性痢疾	(169)
42. 前列腺炎	(171)
43. 疣	(173)
44. 蕁麻疹	(174)
二、外科、妇产科病证	(176)
1. 脱疽	(176)

2. 踝部软组织损伤	(178)
3. 落枕	(179)
4. 丹毒	(180)
5. 毒蛇咬伤	(181)
6. 足跟痛	(183)
7. 踝部腱鞘炎	(183)
8. 足和踝部滑囊炎	(184)
9. 跖管综合征	(185)
10. 平底足	(187)
11. 肩关节周围炎	(188)
12. 颈椎病	(189)
13. 雷诺氏病	(190)
14. 痛经	(192)
15. 子宫脱垂	(193)
16. 经闭	(194)
17. 绝经前期紧张症	(196)
18. 乳汁少	(197)
19. 胎位不正	(198)
20. 产后腹痛	(198)
21. 崩漏	(199)
三、小儿科病证	(201)
1. 痞疾	(201)
2. 遗尿	(202)
3. 多动症	(203)
4. 小儿夜啼	(204)
5. 客忤	(205)
6. 脑炎后遗症	(206)

7. 小儿麻痹后遗症	(207)
8. 脑瘫	(208)
四、五官科病证	(209)
1. 耳鸣	(209)
2. 夜盲	(210)
3. 近视	(211)
4. 青光眼	(212)
5. 鼻衄	(213)
6. 慢性鼻炎	(214)
7. 声带麻痹	(215)
8. 上睑下垂	(216)
9. 牙痛	(218)
10. 咽喉疼痛	(219)
五、急危重病证	(220)
1. 休克	(220)
2. 惊厥	(221)
3. 晕厥	(222)
4. 抽搐	(223)
5. 昏迷	(224)

下篇 临床验案与康复疗法

一、临床验案	(226)
1. 脑血栓案	(226)
2. 脑梗塞案	(227)
3. 脑溢血案	(228)
4. 头痛案	(229)

5. 偏头痛案	(230)
6. 高血压病案	(231)
7. 痛风案	(231)
8. 类风湿	(232)
9. 呕吐案	(233)
10. 呃逆案（一、二）	(234)
11. 胃痛案	(236)
12. 胃下垂案	(237)
13. 腹痛案	(237)
14. 胁间神经痛案	(238)
15. 阳萎案	(239)
16. 不育案（一、二）	(240)
17. 遗尿案	(241)
18. 小便失禁案	(242)
19. 头晕案（一、二）	(243)
20. 脱肛案	(244)
21. 腰痛案（一、二）	(245)
22. 坐骨神经痛案	(246)
23. 足跟骨底痛案	(248)
24. 腓总神经受损案	(248)
25. 踝关节扭伤案	(249)
26. 面瘫案（一、二）	(250)
27. 癔病案（一、二）	(251)
28. 落枕	(253)
29. 中暑	(254)
30. 长期低热案	(254)
31. 痛经案	(255)

32. 子宫脱垂案	(256)
33. 产后腹痛案	(256)
34. 小儿疳疾案	(257)
35. 脑炎后遗症案	(258)
36. 小儿麻痹后遗症案	(258)
37. 多动症案	(259)
38. 小儿夜啼案	(260)
39. 夜盲案	(260)
40. 牙痛案	(261)
41. 惊厥案	(262)
二、康复疗法	(262)
1. 按摩法	(263)
2. 熏洗法	(269)

总 论

脚与足古今含义不同，脚在古文里系指膝关节以下，踝关节以上的部位。故《说文》云：“脚，胫也。”古文的足现在称为脚，指踝关节以下的部位，主要由跗、跖、趾等部位组成。应用针刺或艾灸刺激足部的穴位，治疗某些疾病的方法，称为足针疗法。

足是人体运动行走的器官。它与脏腑、经络、气血有着密切关系，《素问·厥论篇》云：“阳气起于足五指（趾）之表，阴脉者集于足下而聚于足心……阴气起于五指（趾）之内。”。阐明了足与全身阴阳之气的关系。人体足三阴经与足三阳经均起止于足，足部六条经脉的井、荥、输、原等穴均位于足部。这样就形成了一个有机的整体，故对人体运行气血，防病治病，保健医疗起着重要作用。

一 足针的理论研究

1 足与经络的关系

(1) 足与正经的关系：根据《灵枢·经脉》篇记载：足三阳经止于足，足三阴经起于足。六条经脉的循行路线如下：

①足与胃经 《灵枢·经脉》：“胃足阳明之脉，……其支者，起于胃口，……下循胫外廉，下足跗，入中指（凡足部“指”应为“趾”，以下足经同）内间；其支者，下廉三寸而别，下入中指外间；其支者，别跗上，入大指间，出其端。”